

## 競技注意事項

### 1 競技規則について

本大会は、2017年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定により実施する。

### 2 練習について

- (1) 練習は、サブトラック（競技場南の手柄山中央公園）で行う。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。フィールド競技の練習は、招集完了後競技役員の指示により競技場内で行う。
- (2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
  - ア) レーンが少ないので、サブトラックでのジョグはしない。
  - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
  - ウ) ハードルの練習は西側（直線5レーン）の外側2レーンで行う。
  - エ) サブトラックへの移動は横断歩道を渡り、十分気を付ける。

### 3 招集について

- (1) 招集所は第1ゲート入口付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順について
  - ア) 競技者は招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際ナンバーカードとスパイクの点検を受ける。このときに点呼に応じない者、招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。
  - イ) 点呼の代理人は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が2種目同時出場届（競技者係が用意しているもの）を競技者係に提出し、事前にすべての種目の競技の招集を受けなければならない。
  - ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードをうけとり、右腰に貼付し、競技に出場すること。競技終了後、フィニッシュ地点の役員に返却すること。

### 4 競技について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の番号順とする。
- (2) トラック競技は、一般高校男子 1500m を除き、タイムレースにより決勝進出者を決定する。
- (3) 小学男子 1500m・小学女子 800mはタイムレース決勝とする。
- (4) 小学男女 100m・小学男女リレーは決勝のみスターティングブロックを使用してもよい。
- (5) 小学女子 800m のスタートはオープンスタートで行う。中学男子 3000m・一般高校男子 5000m のスタートはグループスタートで行う。
- (6) 一般高校男子 5000m においては、競技運営上 20 分でレースを打ち切る場合がある。
- (7) リレーのオーダー用紙は、プログラムに綴じてあるものを利用し、本部記録室へ提出する。オーダー用紙提出時間は、表の通りとする。

	予選	決勝
中学男女	8:00~8:25	13:55~14:55
小学男女	8:10~8:45	13:45~14:45
一高女		14:05~15:05
一高男	8:15~9:15	14:10~15:10

- (8) 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

中学男子	1.35(練)	1.40-1.45-1.50-1.55-1.60……………以降は一般高校男子と同じ
一高男子	1.55(練)	1.60-1.65-1.70-1.75-1.80-1.83……………以降3cm単位であげる
中学女子	1.20(練)	1.25-1.30-1.35……………以降は一般高校女子と同じ
一高女子	1.25(練)	1.30-1.35-1.40-1.45-1.50……………以降3cm単位であげる

- (9) 走幅跳・砲丸投・円盤投・やり投げは、下記の記録以下は計測しないが、参加人数の関係や気象条件等で変更することもある。

	小 男	小 女	中 男	中 女	一高男	一高女
走幅跳	3m50	3m00	4m80	4m00	5m50	4m30
砲丸投			7m00	7m00	9m00	7m00
円盤投			20m00	15m00	25m00	20m00
やり投					35m00	20m00

- (10) 中学生以上のトラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドで行い、1回制で実施する。  
小学生においてはスタート合図は日本語で行い、スタートは2回制で実施する。

## 5 競技用具について

- (1) 競技用具は、やりを除いてすべて競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりは自己のものを使用する場合は検査をうけ、検査後は主催者で預かり出場者全員で共用できるものとする。(検査は、召集開始1時間前に第4ゲート側の器具庫付近で行う)
- (3) リレーのマーク(テープ)は、主催者が用意する。

## 6 その他

- (1) スパイクシューズのピンの長さは9mm以内とする。走高跳・やり投げについては12mm以内とする。
- (2) 競技開始後は、競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (3) 競技中に発生した傷害については、応急処置は行なうが主催者はその責任を負わない。
- (4) 盗難防止には、各個人又は各チームで十分注意すること。万一盗難があつて場合その責任を負わない。
- (5) 登録選手以外の者は、必ず本部へ別ナンバーカードを受け取りに来ること。安全ピンは各自で準備する。
- (6) **ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。**

## 7 事務連絡

- (1) 個人、各団体で必ず受付をすること。受付は、メインスタンド下ロビーに設置する。
- (2) 競技場には駐車場がありません。駐車については、手柄山付近の有料駐車場を使用すること。(普通車 1日200円)
- (3) 競技場の開門時刻は、7:20です。交通妨害や事故防止のために、早朝より玄関前に並ばないように注意してください。